



鵜三小だより 10月号

令和7年10月24日

各務原市立鵜沼第三小学校

後期（第Ⅲ期10月16日～12月26日）がスタートしました。

前期のたからものは、①学習に集中できるようになってきたこと②友だちの良いところをたくさん見つけたこと（「トレジャーハンター」の取組より）③美しい言葉遣いができるようになってきたこと（「鵜三小ベストヒーローズ」の取組より）です。

後期は、今までの取組の成果をさらに高められるようにと励ましました。今期、学習については、友だちの意見を自分の考えと比べながら聞き、似ているところや違っているところなどを話す新たな取組（「意見をつなげて話そう」）について話しました。すでに各学級でその取組を始めているところです。たくさん意見が繋がった学級には、賞状を渡したいと思います。生活については、今期も友だちを大切にする取組を継続していきます。



トレジャーハンター
（良いことみつけの取組）



鵜三小ベストヒーローズ
（美しい言葉遣いの取組）

楽しい遊びに夢中！放課後子ども教室（2年生の希望者が参加）

市では、放課後の時間を使って、地域のボランティアさんが計画・運営する「放課後子ども教室」を各小学校で行っています。本校の放課後子ども教室のボランティアさんは、11名おられ、この教室に参加している2年生の児童は、30名います。この教室で年間7回の遊びを体験することができます。10月21日は、チーム対抗の「大玉はこび」でした。4人で広げた布の上に大玉を乗せて運び、次のグループにつないでいくゲームです。子どもたちは、初めての遊びに大喜びです。地域のボランティアさんも子どもたちに温かい声をかけながら楽しく活動されていました。



地域の方と共に楽しんだ ふれあいフェスティバル 10月19日（日）

毎年、本校で鵜沼第三地区社会福祉協議会が主催となって開催される「ふれあいフェスティバル」が19日に行われました。このフェスティバルでは、本校6年生の希望者による「よさこいソーラン踊り」（午前と午後2回開催）、うぬま第一幼稚園鼓笛隊の演奏、児童合唱団かかみのキッズの合唱、東町宮太鼓保存会の演奏、緑陽中学校吹奏楽部の演奏、自治会など団体による模擬店やカルチャー教室など、盛りだくさんの催し物がありました。6年生の力強い踊りにフェスティバルが一気に活気づき、地域の方からは、「元気をもらいました！」「いいものを見せてもらいました！」と喜びの声をたくさんいただきました。

